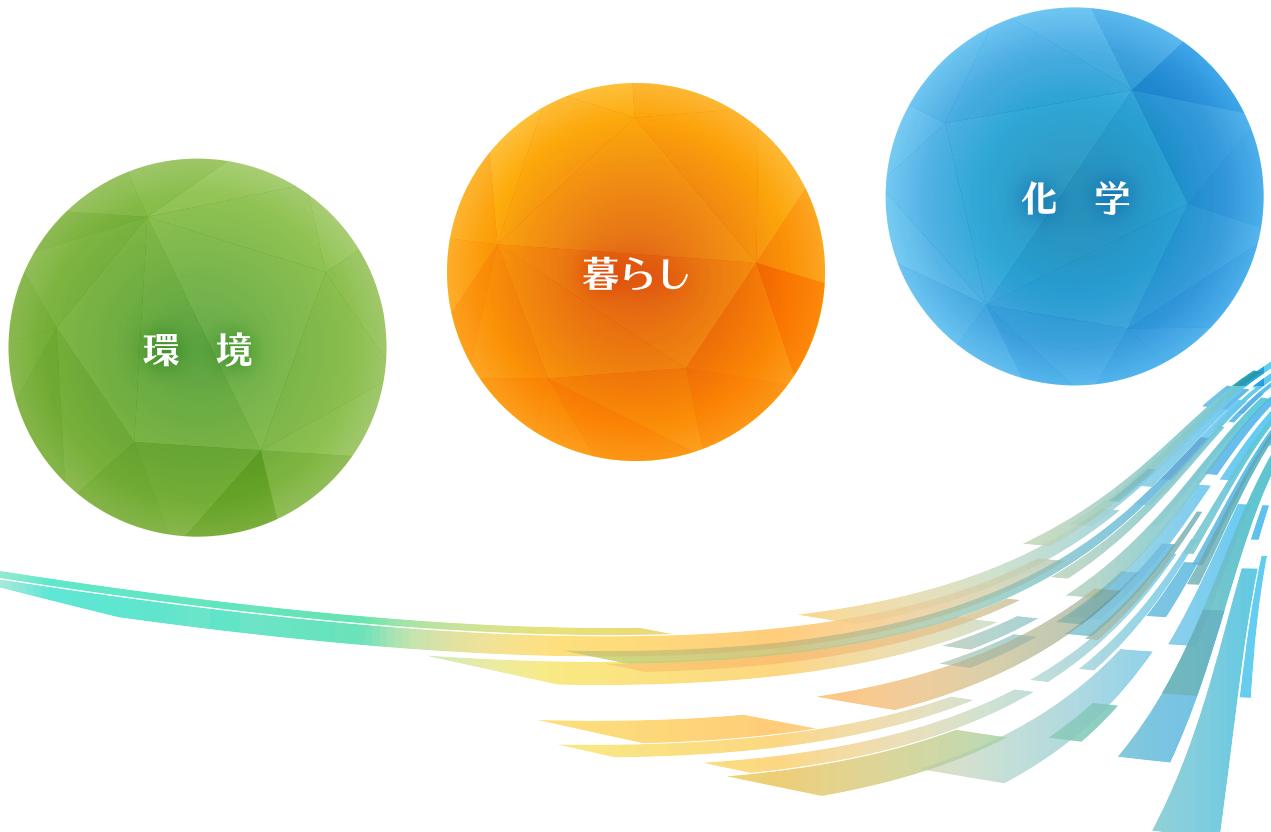


株主の皆様へ 第122期 中間報告書

証券コード 4113

2021年4月1日～2021年9月30日



環 境

暮らし

化 学

Harmonic Chemicals

TOKA は、暮らし・化学・環境が有機的に結びついたハーモニックケミカルズを追求します。

田岡化学工業株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申しあげます。当社グループの第2四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）の業績の概況について、ご報告申しあげます。

さて、当期間の日本経済は、海外経済の改善による輸出の増加や生産活動の再開に伴う設備投資の拡大等により一部で景気に持ち直しの動きがみられるものの、財消費は力強さを欠き、飲食・観光等のサービス消費が低迷する等、新型コロナウイルス感染症の影響が継続することとなりました。

当社グループは、このような状況の中、売上高が、樹脂原料や農薬中間体が減収となったものの、ゴム薬品やワニスの販売が堅調に推移したことにより168億55百万円となり、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べて9億53百万円の増収となりました。

損益面におきましては、営業利益は18億29百万円（前年同四半期比0百万円増）、経常利益は18億67百万円（同6百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億36百万円（同67百万円増）となりました。

当期の中間配当金につきましては、当第2四半期の連結業績を勘案した結果、当初予定のとおり、1株につき90円とさせていただきます。

今後の経済の見通しについては、新型コロナウイルス感染症の動向や原油価格の上昇に伴う原料価格の高騰、為替動向等下振れのリスクが存在し、楽観はできませんが、当社グループは、製品の拡販と販売価格の適正化、徹底した生産合理化による原価低減に努めるとともに、今年度、最終年度を迎える中期経営計画「ATV-2020+」に掲げた、グローバル経営・連結経営の推進、新製品の事業化率向上、主力製品の生産能力増強・多目的工場の生産性向上、現在進行中の各種プロジェクト等を鋭意進め、事業価値の向上を図ってまいりたいと思います。

また、昨今、デジタル・トランスフォーメーションの進展、リモートワーク等新しい生活様式の推進、サステナビリティを巡る課題への取り組み等、社会の大きな変革への対応が企業に強く求められており、当社といたしましても、新たな取り組みを策定・推進してまいりたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげます。

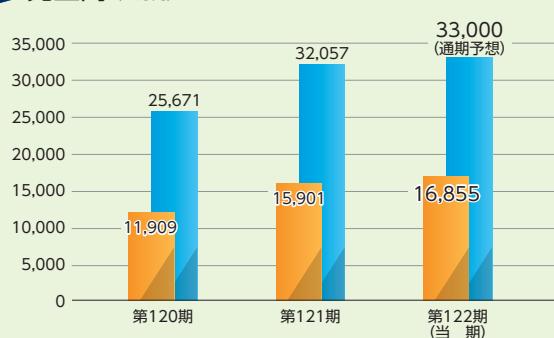


取締役社長 佐々木 康彰

2021年12月

取締役社長 佐々木 康彰

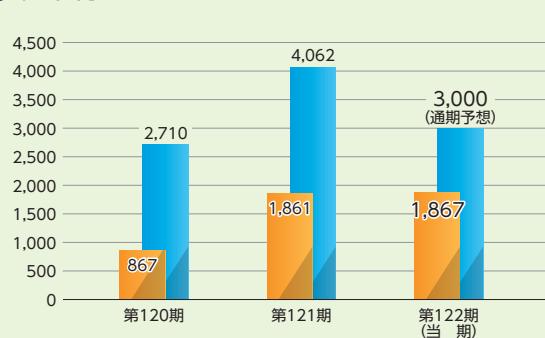
売上高 (百万円)



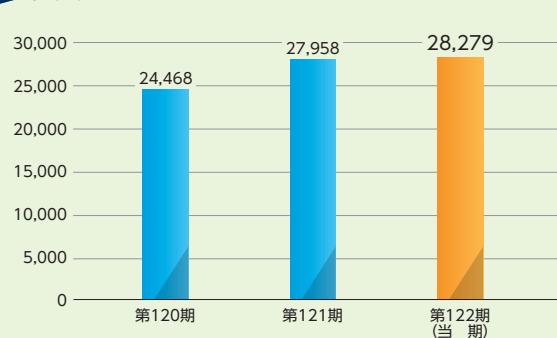
1株当たり四半期(当期)純利益(※) (円)



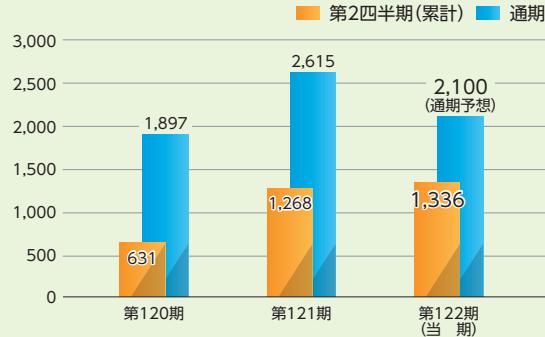
経常利益 (百万円)



総資産 (百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)



純資産 (百万円)



※当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。各期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期(当期)純利益」を計算しております。

化学工業セグメント 売上高 165億66百万円

当セグメントの売上高は、165億66百万円となり、前年同四半期と比べて9億22百万円の増収となりました。

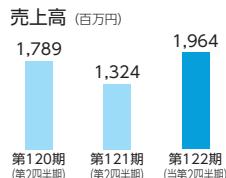


機能材部門

接着剤、ゴム薬品

売上高 19億64百万円

接着剤およびゴム薬品ともに需要が回復したことにより、売上高は19億64百万円となり、前年同四半期と比べて6億40百万円の増収となりました。

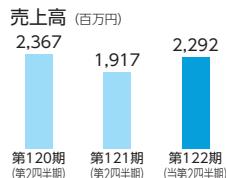


化成品部門

可塑剤、その他工業薬品

売上高 22億92百万円

可塑剤は、需要の回復により出荷数量が増加したため、売上高は22億92百万円となり、前年同四半期に比べて3億75百万円の増収となりました。

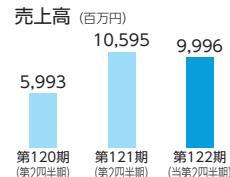


精密化学品部門

売上高 99億96百万円

医薬中間体、農薬中間体、電子材料、樹脂原料、合成染料

電子材料の出荷数量は増加したものの、樹脂原料や農薬中間体の販売が減少したことにより、売上高は99億96百万円となり、前年同四半期と比べて5億98百万円の減収となりました。



機能樹脂部門

紙用加工樹脂、ワニス

売上高 23億12百万円

紙用加工樹脂の需要回復およびワニスの順調な需要拡大により、売上高は23億12百万円となり、前年同四半期と比べて5億5百万円の増収となりました。

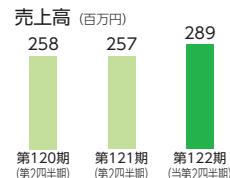


その他

売上高 2億89百万円

各種環境分析、一般化学品・工業材料分析等

化学分析受託事業の売上高は、産業廃棄物分析は減少したものの、組成・構造解析や石綿分析などが増加したことにより2億89百万円となり、前年同四半期と比べて31百万円の増収となりました。



四半期連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2021年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (2021年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	16,423	16,680
固定資産	11,534	11,598
有形固定資産	10,099	10,079
無形固定資産	34	44
投資その他の資産	1,400	1,475
資産合計	27,958	28,279
(負債の部)		
流動負債	9,500	8,899
固定負債	3,219	3,070
負債合計	12,720	11,969
(純資産の部)		
株主資本	15,141	16,219
その他の包括利益累計額	96	89
純資産合計	15,237	16,309
負債・純資産合計	27,958	28,279

■ 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期連結結果計期間 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)	当第2四半期連結結果計期間 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)
売上高	15,901	16,855
売上原価	12,533	13,259
売上総利益	3,367	3,595
販売費及び一般管理費	1,537	1,765
営業利益	1,829	1,829
営業外収益	36	39
営業外費用	4	1
経常利益	1,861	1,867
特別損失	79	4
税金等調整前四半期純利益	1,781	1,863
法人税等	512	527
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,268	1,336



ポイント解説

資産

流動資産は、前連結会計年度末と比べて2億56百万円増加し、166億80百万円となりました。これは、主としてその他に含まれる預け金の減少を、受取手形及び売掛金や現金及び預金の増加が上回ったことによるものです。

固定資産は、事務研究棟・研究別館レイアウト変更工事等による有形固定資産その他に含まれる建設仮勘定の増加や、関係会社出資金等の増加により、前連結会計年度末と比べて63百万円増加し、115億98百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産額は282億79百万円となり、前連結会計年度末と比べて3億20百万円の増加となりました。

負債

流動負債は、その他に含まれる設備関係債務や賞与引当金は増加したものの、支払手形及び買掛金やその他に含まれる未払金が減少したことから、前連結会計年度末と比べて6億1百万円減少し、88億99百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末と比べて1億48百万円減少し、30億70百万円となりました。これは主として長期借入金の返済によるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて7億50百万円減少し、119億69百万円となりました。

純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて10億71百万円増加し、163億9百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加によるものです。

株式の状況

発行可能株式総数	4,800千株
発行済株式の総数	2,888千株
株主数	2,551名

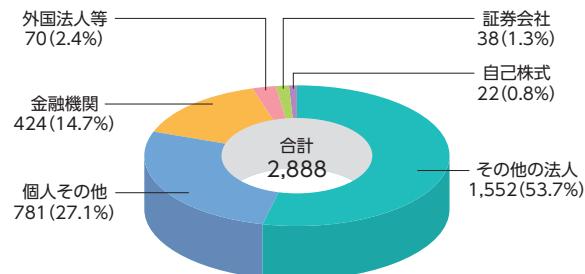
大株主

株主名	持株数	持株比率
住友化学株式会社	1,449千株	50.58%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	203	7.07
株式会社日本カストディ銀行（信託口9）	136	4.74
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	56	1.94
田岡従業員持株会	31	1.07
増谷行紀	27	0.95
大橋英次	15	0.52
広栄化学株式会社	14	0.49
中山雅雄	14	0.49
塩田都造	13	0.47

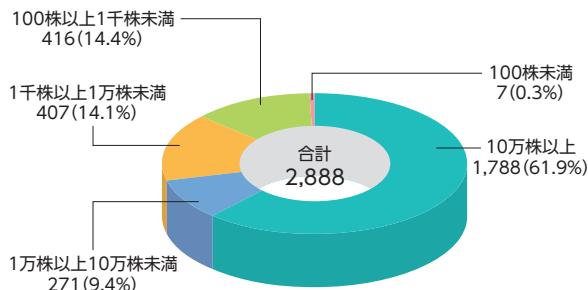
(注) 持株比率は自己株式（22,228株）を控除して計算しております。

株式の分布状況

所有者別状況（単位：千株）



所有株数別状況（単位：千株）



(注) 当社は、2021年9月30日を基準日、同10月1日を効力発生日として、当社普通株式1株につき5株の割合で分割いたしました。分割後の発行可能株式総数は、24,000千株、発行済株式の総数は、14,440千株です。

連結子会社

	会社名	所在地	資本金	当社の議決権比率	主要な事業内容
国内	株式会社田岡化学分析センター	大阪市淀川区	百万円 30	% 100	各種環境分析等
海外	タオカケミカルインドプライベートリミテッド	インド・チェンナイ市	百万インドルピー 180	% 100	瞬間接着剤の製造・販売等

■ 会社の概要

商 号	田岡化学工業株式会社
設 立	1934年10月29日
資 本 金	1,572百万円
事 業 所	<p><本 社> 大阪市淀川区新高3丁目9番14号 (ピカソ三国ビル7階)</p> <p><営業所> 営業本部 (大阪市淀川区) 営業本部東京支店 (東京都中央区)</p> <p><工 場> 淀川工場 (大阪市淀川区) 播磨工場 播磨地区 (兵庫県加古郡播磨町) 愛媛地区 (愛媛県新居浜市)</p>
従 業 員 数	366名

■ 役 員

代表取締役 社長	佐々木 康 彰
専務取締役	日置 毅
専務取締役	山下 雅也
専務取締役	田岡 信夫
常務取締役	池添 肇
取 締 役	松尾 俊二
取 締 役	岩崎 明
社 外 取 締 役	田 辺 陽
取締役 (監査等委員)	岡 田 薫
社外取締役 (監査等委員)	小 西 弘之
社外取締役 (監査等委員)	藤 咲 雄司
社外取締役 (監査等委員)	矢 倉 昌子



TOPICS

「JPX日経中小型株指数」構成銘柄に選定



JPX-NIKKEI Mid Small

当社株式は、株式会社東京証券取引所および株式会社日本経済新聞社が算出する2021年度（2021年8月31日～2022年8月30日）の「JPX日経中小型株指数」の構成銘柄として選定されました。「JPX日経中小型株指数」は、「JPX日経インデックス400」で導入された「投資者にとって投資魅力の高い会社」を構成銘柄とするコンセプトを中小型株に適用し、持続的な企業価値の向上、株主を意識した企業経営を行っている企業で構成される株価指数です。

株式会社東京証券取引所に上場する普通株式銘柄のうち、時価総額や市場流動性指標によるスクリーニング、定量的な要素（ROE、営業利益）によるスコアリング、および独立した社外取締役の選任等の定性的な評価を加味して、上位200銘柄が選定されています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月(に開催)
基準日	定時株主総会(の議決権) 毎年3月31日
	期末配当 毎年3月31日
	中間配当 毎年9月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 受付時間9:00~17:00(土日祝日を除く)
(WEBサイト)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。また、証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主名簿管理人にご照会ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます)を開設しております。

特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告掲載新聞 日本経済新聞

なお、当社の貸借対照表ならびに損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)に開示しております。

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所

株式に関するマイナンバーお届出のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- ・配当金に関する支払調書
- ・単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

●証券口座にて株式を管理されている株主様

お取引の証券会社までお問い合わせください。

●証券会社とのお取引がない株主様

上記に記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部までお問い合わせください。

田岡化学工業株式会社

〒532-0033

大阪市淀川区新高3丁目9番14号(ピカソ三国ビル7階)

TEL 06-7639-7400 FAX 06-7639-7404

<https://www.taoka-chem.co.jp>

